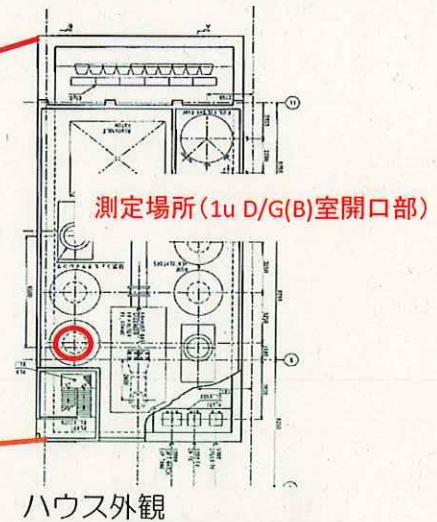
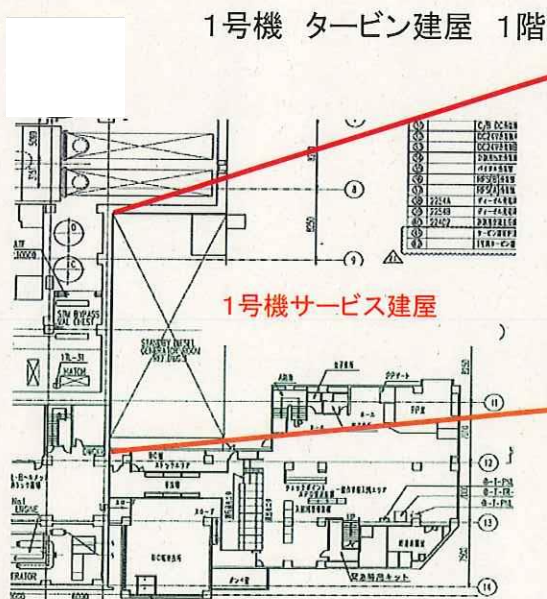


承認	審査	作成

# 放射線サーベイ記録 (1/2)

測定目的	1号機 T/B D/G室ダスト測定	測定項目	<input checked="" type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト <input type="checkbox"/> 核種分析
測定場所	1u T/B    1F D/G室屋上	測定者	
測定日時	2017/6/26    14:02 ~ 14:47 2017/6/28    14:40 ~ 15:00	測定器 (換算定数)	F1-CDS-042 F1-GMAD-382 F1-GMAD-394 F1-HS-006
測定条件	天候:晴れ(6/26) 天候:曇り(6/28)	区域区分	—

△：ダスト測定箇所    ×：線量率



※開口部より6.8m程度ホースを挿入し、  
D/G室のダストを採取

## △ 空气中放射性物質濃度 (CDS)

空气中放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	グロスカウント (cpm)
△    6.5E-05 <6.8E-06	850 150
採取時間: 14時02分 ~ 14時47分 採取流量: 112.1L/分 BG: 90cpm    85cpm 換算定数: $8.61 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$ 換算定数: $9.59 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$ 検出限界値: $6.2 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$ 検出限界値: $6.8 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$	

GMAD測定 時定数: BG30秒、試料10秒

※6/28にろ紙再測定

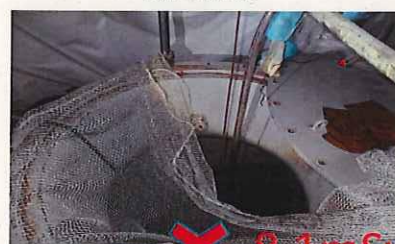
※再測定の結果、下がったことから  
天然核種の影響で検出されたと  
推察する。



ハウス内



開口部※



※ 開口部より約3m程度挿入し、ホットスポットによる  
ピット内雰囲気線量率測定。

8.1mSv/h

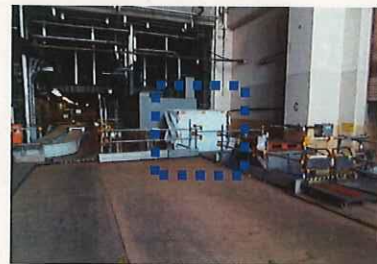
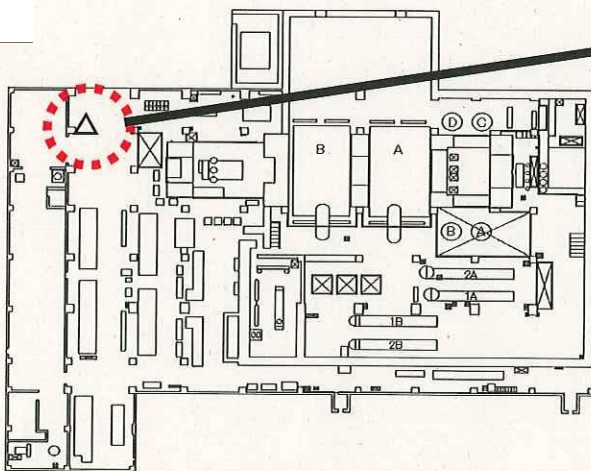


# 放射線サーベイ記録 (2/2)

測定目的	1号機 T/B H/B室ダスト測定	測定項目	■ $\gamma$ □ スミア ■ ダスト □ 核種分析
測定場所	1 u T/B 1 F タービン大物搬入口	測定者	
測定日時	2017/6/26 13:06 ~ 13:51 2017/6/28 14:20 ~ 14:40	測定器 (換算定数)	F1-CDS-042 F1-GMAD-382 F1-GMAD-394 F1-HS-006
測定条件	天候: 晴れ (6/26) 天候: 曇り (6/28)	区域区分	—

△: ダスト測定箇所 ×: 線量率

1号機 タービン建屋 1階



ハウス拡大



※開口部より6.8m程度ホースを挿入し、  
H/B室のダストを採取

△ 空气中放射性物質濃度 (CDS)

空气中放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	ゲルカウンタ (cpm)
△ 2.2E-05 6.8E-06	350 170
採取時間: 13時06分 ~ 13時51分	
採取流量: 112.1 L/分	
BG: 90cpm 85cpm	
換算定数: $8.61 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$	
換算定数: $9.59 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$	
検出限界値: $6.2 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$	
検出限界値: $6.8 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$	

GMAD測定 時定数: BG30秒、試料10秒

※6/28にろ紙再測定

※再測定の結果、下がったことから  
天然核種の影響で検出されたと  
推察する。

ダスト採取時



開口部※



※ 開口部より約3m程度挿入し、ホットスポットによる  
ピット内雰囲気線量率測定。